

新型コロナウイルス感染防止対策

【出演者、来場者、運営関係者共通】

■ 次の条件に該当する場合は、会場に入ることができません。

- 当日 37.5 度以上の発熱がある。
- 咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐の症状がある。
- 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある。
- 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、及び当該在住者との濃厚接触がある。

※基礎疾患をお持ちの方、妊婦の方は、医師の判断や、関係機関の情報をご確認の上、慎重なご判断をお願いいたします。

■ 来場者協力依頼（保護者等へのアナウンスにご協力ください。）

- 会場内ではマスクを常時着用し、咳エチケットにもご協力ください。
- 客席では会話は控え、行為は拍手のみとします。
- 会場内での3密を避け、入退場時・休憩時（お手洗いで列）は、社会的距離を考慮し、適度な距離を確保していただけますようご協力をお願いいたします。
- チケットもぎりは行わず、半券に来場者氏名、連絡先を記入し、提出していただきます。また、プログラムの配付も行わず、所定の場所に設置し、お取りいただきます。

■ 出演者、運営関係者の感染症対策について

- 基本的な感染予防対策（検温、マスク着用、手洗い・手指消毒等）をお願いします。
- 控室、楽屋、本番において、3密回避を徹底してください。
- 舞台上の楽器配置については適切な距離（横1.5m/縦2m）を確保してください。
- 使用した譜面台、椅子は毎回撤収し、消毒します。
- ピアノ伴奏者は、本番中もマスクの着用と演奏前後の手指消毒をお願いします。

【重要】運営面での変更点

- 入館時間（控室入室30分前）と退館時間（本番終了後30分後）を設定します。
 - * 入館から退館までの時間帯以外は、ロビー等も控えてください。
 - * リボンで客席へ入ることはできません。
- 控室は荷物置き場、楽器準備場所とし、音出しをすることはできません。
- 楽屋は昨年度まで15分ありましたが、12分に短縮し、3分間換気します。
（個人・アンサンブルともに会場で音出しができるのはこの12分間だけです。）
- 楽屋に電子ピアノ、譜面台、椅子はありません。*電源は用意します。
新聞紙も設置しませんので、唾抜きは各団体で新聞紙や吸水シート等持参し、袋に入れて持ち帰ってください。ステージ上でも同様とします。
- 結果発表は札幌地区吹奏楽連盟ホームページ上で行います。
- 賞状・講評は、各団体1名、指定の時間に305研修室でお受け取りください。
- 館内では常に社会的距離を確保してください。また、食事は禁止します。

大会当日チェックシート

(受付時に提出してください。)

このチェックシートは、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、来館者全員の健康状態を確認することを目的としています。ご記入いただいた個人情報については、厳正な管理の下、健康状態の把握・入館可否の判断及び必要な連絡のみに利用します。また、個人情報保護法に基づき、ご本人の同意を得ずに第三者に提供いたしません。

団体名

来館代表者（顧問等）

* 出演者（ピアノ伴奏者・譜めくり含む）、引率者他すべての来館者を記入してください。

No.	氏名	当日の体温	緊急連絡先（電話番号）
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			

打楽器補助生徒等、枠が足りない場合は、コピーしてお使いください。